

見ている 世界は本当に “そのまま”か？

— 錯視 から考える知覚の不思議 —

話し手

かねこ

さえ

金子 沙永さん

北海道大学大学院文学研究院

心理学研究室 准教授

[知覚心理学(特に視覚、錯視)]

2025 **12/6** (土) 15:00▶16:30

参加
無料

会場

北海道大学 文系共同講義棟1階6番教室

札幌市北区北10条西7丁目

開催形式

対面とオンラインのハイブリッド開催

会場定員100名・先着順(オンラインは定員なし) [要申し込み](#)

お申し込み

2025/12/5 (金) 17:00 申込締切

当日会場参加の方、オンライン参加の方、いずれも右のQRから
ホームページへアクセスいただき、フォームよりお申し込みください。



150th
HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学
創基150周年記念事業
北海道大学は2026年で
150周年を迎えます

第36回
北大
人文学カフェ

見ている世界は 本当に“そのまま”か？

— 錯視から考える知覚の不思議 —

「百聞は一見に如かず」とよく言いますが、自分の目で見たものは本当に「正しい」のでしょうか？ 私たちは自分達を取り巻く世界に関する情報の多くを視覚から得ており、見ている世界が正しいものだと無意識のうちに信じがちです。しかし、実際には見えているものが現実を正確に反映しているとは限りません。そのことを端的に表しているのが錯視（視覚の錯覚）です。錯視は「脳が騙される」といった表現で紹介されることもあります。私たちの研究では錯視はむしろ目と脳が行っている賢い情報処理の正当な結果だと考えています。このカフェでは当研究室での研究を中心にさまざまな錯視を紹介しながら、錯視から「見ること」に関してどんなことがわかるのか、何を明らかにしようとしているのか、そうしたことを一緒に考えていきたいと思います。



話し手のプロフィール

かねこ さえ
金子 沙永さん

北海道大学大学院文学研究院
心理学研究室 准教授
[知覚心理学(特に視覚、錯視)]

神奈川県横浜市出身。女子学院高等学校卒、東京大学教養学部卒、同大学大学院総合文化研究科修了、博士（学術）。日本学術振興会海外特別研究員、同特別研究員SPD、東北大学学際科学フロンティア研究所助教を経て、2021年4月より現職。専門は知覚心理学。

人文学Café 北大人文学 カフェとは

北大人文学カフェは、北海道大学 大学院文学研究院・文学院の研究者と、飲み物を片手に気軽に語り合うイベントです。

内容は哲学、歴史学、文学、社会学、心理学などさまざま。人文学・人文社会科学研究の楽しい話題を通して、みなさんと北大文学研究院との交流を深めていくことを目指しています。

<https://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe>

お問い合わせ先

北海道大学 大学院文学研究院 研究推進室

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目
TEL/011-706-4083 Email/kenkyu@let.hokudai.ac.jp

150th
HOKKAIDO UNIVERSITY

北海道大学は2026年で
150周年を迎えます。

主催

北海道大学大学院文学研究院
人文学カフェ企画ワーキンググループ